

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ワンライフ Nico		
○保護者評価実施期間	R7.9.1		~ R7.9.30
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	R7.9.1		~ R7.9.30
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025.11.6		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育と年齢を合わせた小集団療育を実施しており、ニーズに合わせた支援が行えていると思います。	・個別療育では、その子に応じた必要な支援をそれぞれの職員が自分の得意を活かして支援しています。またその様子を記録として残し、職員間で共有することで切れ目のない支援を行っています。 ・年齢を合わせた小集団療育を通して、人との関わり方や適切な距離感、ルールの理解を深めていけるようにしています。年長児には就学前の支援を中心に行っています。	・保護者との情報交換をこまめに行い、その時に必要な支援が行えるよう、流動的に支援内容を見直しながら行っていけるようにしていきます。 ・小集団療育ならではの支援ができるように工夫をしていきたいです。また就学前の支援においては、お子様の選択肢を狭めないように意識して行っていこうと思います。
2	毎月、多種多様なイベントを開催することで、様々な体験を重ねる機会があることです。	季節や行事に合わせたものや、普段なかなかできない運動遊び、地域の施設を利用したもの、他事業所との合同で行うものなど、様々な体験ができる機会を作っています。	いくつかは毎年恒例のイベントを作ることで、職員のイベント企画への負担を軽減していきたいです。また参加者が固定されない工夫も行うことで、楽しく参加できる機会を増やしていきたいと思っています。
3	保護者同士の関わりや悩みを相談できる環境がある。	集団療育の時間に、同時間帯利用の保護者同士で話をできる環境を作っています。また時間を作ってお話を聞ける時間を作っています。	定期的な話を聞ける時間や悩みを相談できる機会(ペアトレも含む)を作っていきたいです。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別療育がメインのため、一人一人に合わせたプログラムの形成を毎回行わなくてはいけないので、スタッフの負担が大きいと思います。	基本のプログラムがなく、スタッフ本人が考えて行わなくてはいけないので、その辺りが経験や実力によって左右されやすいかもしれません。	新人スタッフについては、既存のスタッフがそばについて支援の準備やプログラムの構成を一緒に行えるようにしています。また療育内容の一覧表を作ったり、教材のベースを作ったりして、プログラムを構成しやすい環境整備をしています。
2	個別療育がメインのため、同時間に預かれるお子様の数が限られてしまっています。	スタッフの人数や部屋の構造的に同時間に預かれるお子様が限られています。	週2回以上の利用の方には、集団療育をお願いしたり、広い部屋で複数の個別療育が行えるような工夫をしたりして、同時間帯での預かり人数を増やせるようにしていきます。
3	窓がないため、換気が難しいです。(現在はお客様のいない時間帯に表と裏の出入り口を開放して換気をしている)	建物の構造上、窓がないため換気扇や空気清浄機での換気になっています。	空気清浄機や換気扇をこまめに掃除し、しっかりと換気ができる状態にしていきます。またお客様のいない時間帯に、出入り口を開放して換気をするようにします。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 フンライフ Nico

公表日 2025.12.1

利用児童数 22

回収数 21

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	0	1	0	人数が多い時	人数が多くなった際には、空いている部屋や外部の施設の活用をしていくようにします。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	3	0	0		皆様が安心して支援を受けられるよう、適切な人数の配置を行っていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	3	0	0	トイレの段差が気になる	小さいステップを用意しているので、声掛けをしていくようにします。また療育室は整理整頓をして、集中して取り組める環境を作っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	1	0	0	トイレのスリッパがないのが気になる	毎日の掃除でしっかりとアルコール消毒をしておりますが、スリッパの常備は検討いたします。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	3	0	0	SSTなど日常生活の人と関わるトレーニングもしてほしい	一人一人のニーズに合わせた支援を行っており、具体的な支援内容につきましては、保護者様とご相談しながら、適切な支援が行えるよう努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	1	0	0		公表している支援プログラムに加え、お子さまの特性に応じ、その時に必要な支援を取り入れるようにしています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21	0	0	0		お子さまの課題について、直接または支援スタッフの通訳を通して丁寧な聞き取りをし、適切な支援計画の作成に努めています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21	0	0	0		個別支援計画には具体的な支援や取り組みについて反映するように心掛けております。また支援にプレが出ないよう、支援計画を元に支援の内容を組み立てております。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	1	0	0		支援計画を元に支援内容を組み立てております。またお子様の様子からその都度適切な関わりや援助ができるよう意識して取り組んでおります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20	1	0	0		お子さまに必要な支援として、保護者様からの意見や要望については可能な限り、柔軟に対応できるよう努めております。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8	3	4	6		法人内ではありますが、他事業所との合同活動イベントを開催し、事業所外のお子様との交流の場を設けております。今後は地域のお子様との交流の場についても検討していきたいと思っております。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21	0	0	0		契約時には、ご不明点も含め、丁寧な説明を心掛けております。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	0	0	1		支援計画書の内容については、わかりやすい内容で、丁寧な説明を心掛けております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	4	1	6		10月にペアレントトレーニングを開催いたしました。今後も保護者同士での関わりや情報交換の場を設けていきたいと思っております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	18	3	0	0	チョコレートと炭酸ジュースは我が子には中毒性があるため、おかわりしないように。食事を食べずにお菓子ばかり取るため。	日頃のフィードバックは丁寧に怒りの様子や支援の内容を伝えるようにしております。今後はアレルギーのお子様に限らず、イベントで使う材料を事前に知らせたり、食事の量を調整したりするようにいたします。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	2	0	2		可能な限り保護者様との時間を作り、お話を伺えるようにしています。また保護者様同士の繋がりを作ることで、悩みを相談しやすい環境を作っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	4	0	0		お子さまだけでなく、保護者様の思いや考えを尊重した支援を心掛けております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	2	4	5	保護者同士交流する機会があるといいです。	10月にペアレントトレーニングの実施をいたしました。今後も継続して開催ができるよう内容とともに検討いたします。また集団療育の際に保護者同士でお話ができる時間を設けるようにしております。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	0	0	1	ご相談いただいたことに関しては、できる限り早い対応を心掛けております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	2	0	0	多言語での相談を受け付けられるよう、通訳のできるスタッフを配置しております。また翻訳アプリを使っているコミュニケーションを努めております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17	2	0	2	定期的なSNS(主にInstagram)の更新をはじめ、保護者様との連絡手段としてSNSを積極的に活用しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	0	0	1	個人情報の取り扱いについては、十分留意して行っております。特にSNSに使用する際には、同意を頂いた上で掲載するようにしております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	2	1	3	月に一回、避難訓練を行っており、事業所内にマニュアルは存在しますが、まだ参加できていない利用者もお見えになります。今後は全員が参加し、周知できる訓練の開催を計画していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	3	1	7	定期的に行っておりますが、全利用者が参加されたことがなく、周知ができておりません。今後は全員が参加できる訓練を開催し、周知を目指していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	2	0	3	お子さまと一緒に避難訓練を開催しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	2	0	4	怪我等の対応については、必ず保護者への連絡・説明を行っております。また社内でヒヤリハット・事故報告を行っており、再発防止に努めております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	2	0	0	・人数が多いと緊張する。暴れる子がいると怖い。 個々の特性に合わせた対応をより一層行ってまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18	3	0	0	・集団でトランポリンなど遊びを順番にする時は回数ではなく時間の方が平等。 ・とても♡ ・元の性格の問題 順番やルールについてはもう少し明確にして、支援に反映させていきたいと思っております。またお子様が少しでも楽しみに思える支援を心掛けます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	3	0	0	・フィードバックをもう少ししっかりとしてほしい。 ・作業が大きく遅れている時など、早くできるやり方やコツを伝えてほしい。こらやると早くできるよーなど。 ・息子と一緒にいてくれて嬉しい♡ 今後はお子様の様子に限らず、保護者のお話にも耳を傾け、家族支援を行います。また支援に関してももっとわかりやすい伝え方になるように工夫していきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ワンライフ Nico					公表日	2025.12.1
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0		イベント開催時は一時的に多くなってしまったため、開催場所を別で検討したり、時間を分けて開催したりしている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	大きい子供用の机が少ないかも。	収納スペースも検討したうえで、適切な環境となるように整えていきます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0			
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	あるときないとき。	職員のミーティングの際に業務内容の確認や一人一人の仕事量の把握を行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	・わかりません。 ・それはわかりません。	前年度は開所したてでまだ行ったことがありませんでした。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0		毎月法人内で研修を行っています。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0		個別支援計画を元に支援内容の組み立てをして行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0			

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	それぞれのスタッフが自分の得意を活かし、その子に合うプログラムで活動をしてれています。	今後も固定化されないような工夫をしています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	時間が許す限り。	お子さまの情報に関しては、適宜話し合いの場を設けるようにしています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	・支援の後ではなく、別の時間スタッフとコミュニケーションをとる。 ・時間が許す限り。	できる限りはその日の中で行うようにしていますが、難しい場合は別日に時間を作って話し合う場を設けています。またスタッフ間のコミュニケーションもこまめに取っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	今年度初めてのためまだ行っていません。	今年度1年生に上がったお子さまの保護者より情報共有の依頼があり、書類を書きました。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	2	0		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	1	わかりません。	
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	0		
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	0		
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	2			
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	・親子イベントの参加はあります。 ・ペアトレはしていないが、相談支援や親子参加イベントを開催している。	・10月にペアレントトレーニングを実施いたしました。 ・適宜保護者相談にはのるようにしています。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0			
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0			

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	2	いつも親子イベントを行っています。	イベント時に保護者同士で関われる時間を設けています。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2	Nicoのみではないが、会社としてはあります(多文化共生フェスティバルなど)	多文化共生フェスティバル等積極的に参加し、地域交流を深めています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0		契約時チェックをするようにしています。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0		契約時にアレルギーの有無を確認し、一覧を作って職員全員が確認できるようにしています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0		ヒヤリハットだと思った案件に関しては、内容を共有し、再発防止に努めています。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0		法人内で研修を受けています。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0		契約時にお伝えして、同意を得ています。	